

# こんぶくろ池通信

2018年3月

第47号

NPO 法人こんぶくろ池自然の森

Tel & Fax: 04-7132-8800

Email: info@konbukuroike.com

URL: http://www.konbukuroike.com

## 主な予定

### 夜の昆虫調査

(昆虫談話会)

3月10日(土)

13:00~22:00

### 公園づくり

### サポーター講座

3月11日(日)

10:00~12:00

於: 管理棟前

### 保全活動報告会

3月21日(水)

13:00~16:00

於: 東大環境棟5階

### NPO 通常総会

4月22日(日)

14:00~

於: 管理棟前

## 森と泉 & 生きものたち (13)

### ～鷹は飢えても穂を摘まず～

森田 勝

白鳥が一号調整池から飛び立った後、冬晴れの穏やかな日よりに、こんぶくろ池の森の回廊、南地区(未公開地域)上空に一羽の大型の鳥が、ギャアギャア鳴くカラスを尻目に悠然と飛んでいました。その後、このオオタカと思われる鳥は、カラスを振り払い急降下で森の中に消えて行きました。



一号公園より南地区を遠望

空高く舞う孤高のオオタカ (絵: 矢野紘子)

### 生きものを呼び寄せる森

この数日後、南地区のコナラの枝間に白い鳥らしき姿が見え、眼鏡で正視すると胸毛が白く、横しまのある重要保護生物(B)のオオタカでした!

このオオタカは、獲物を狙っているのでしょうか? 30分程凜然とコナラの頂上付近でかまえていましたが、車に反応し樹林に飛び去りました。



凜然とかまえているオオタカ (H30/2/15)



コナラの大木に止まるオオタカ  
(H30/2/21)



南地区のアカゲラ(H29/2/1)



はるばるシベリアから来たジョウビタキ  
(H30/2/11)

この南地区は、オオタカやアカゲラの好むアカマツやコナラ等の樹林があり、今は立ち入り禁止区域で、植生はワイルドに保たれており、更に、東側の開けた造成地にはムクドリの群や、キジバト、ツグミが姿を見せており、西側の池には、カモやオオバン等の水鳥が群れている等、オオタカにとって好適な採食場になっています。

一般にオオタカの保全のためには、営巣木となる大木がある森だけではなく、採食場として鳥類や小動物が多数生息するコンパクトな樹林・池沼や開けた場所が、モザイク状に広がる自然環境が重要と云われております。この観点から、こんぶくろ池の森と周辺地域は、オオタカの生息に合った貴重な自然環境ではないか思います。

この南地区の整備は、これから柏市等関係機関により進められると思いますが、人里近くに暮らす貴重なオオタカやアカゲラ等の生息環境を壊すことなく、人と生きものが共生し得るような総合的な施策を是非とも進めて戴きたいと思っております。

クイズ：「オオタカの保全とかけて何と解く？」

泉湧くこんぶくろ池の保全と解く。その心は??」

ヒント：You can't see the forest for the trees!

### 生きものたちとの向き合い方

こんぶくろ池の森には多様な植物と共に、たくさんの生きものが命を育んでいます。この中で、オオタカは食物連鎖の頂点に位置し、威厳に満ち、とても強そうに見えます。しかしながら敏感で、数も少なく、命を繋ぐために野鳥や小動物の豊かさが必要で、少しでも森や開けた狩場が減少したり、壊れたりすると真っ先に姿を消していかざるを得なくなります。

オオタカは、強く逞しいけどいちばん弱いのです！

「鷹は飢えても穂を摘まず」

ましてや密猟したり、オオタカの営巣木に押し寄せて大砲カメラの砲列を敷き、驚かし、脅かせば極めてクリティカルな状況になります。数年前にはこんぶくろ池の森でもこのような事案があり、オオタカが営巣を放棄して森から去っていったそうです。

今年の繁殖期、こんぶくろ池の森を見張り場や採食場としているオオタカの姿を現認しましたが、これから森を散策するに当たっては、ルールを守り、個人個人のモラルを高め、人はオオタカや生きものたちと共生（トモイキ）しているとの意識を持って、彼らとの触れ合いを楽しんで戴ければと思います。

## 2月の活動報告

### 2月22日（木）「柏市都市景観賞」受賞！

岡本 昇

この日は朝からちらちらと小雪舞う冷たい日。悪天候の中を「柏市都市景観賞」の授賞式に出席するため、本庁舎を訪れるや柏市長応接室に通される。

都市部次長の酒井勉氏より受賞に至るまでの経緯など概要説明があり、11時15分、秋山浩保市長から、私達「NPO法人こんぶくろ池自然の森」に表彰状と楯が贈られた。同賞の受賞は、国土交通大臣表彰の平成24年度「手づくり郷土賞」以来、5年ぶり。

柏市民によって推薦された20余りの候補の中から厳正な審査を経て、私達NPOは平成29年度の「柏市都市景観賞（水辺の景観部門）」に選ばれた。選ばれた理由について、「こんぶくろ池自然博物公園が全く整備されていない状態から、今や子供も訪れることができる親しみやすい水辺の景観として整備したNPOの努力を評価した」というお話があった。



表彰状授与の後は座談会形式になり、秋山市長から「公園をよく整備していただきご苦労様です」と日頃の活動に対するねぎらいのお言葉があり、また、同公園の整備に質問が及ぶと、古橋事務局長が「2年前に柏市・みどりの基金の助成を受け浄化装置を設置しました。そのため、こんぶくろ池の水は枯れることがなくなり大変役立っています」とエピソードを披露するなど、終始和やかな雰囲気の中で会談が行われる。

古橋さんが今期で理事・事務局長を退任するタイミングでの受賞。ビックなプレゼントになりました。今回の受賞は古橋さんの日頃のご苦労に報いるとともに、会員全員で頂いたものであり、同公園の整備等に努力してきた賜物と、改めて「ありがたやありがたや」、感謝の気持ちが湧きおこりました。

この森の、宝物を後世に繋いで行かねばと思いつつ庁舎を後に。

外は雪が降りやみ、凜としたすがすがしい空気が辺り一面に広がって  
いました。

## 柏市里山ネットワークについて

事務局長 古橋 勲

2月22日、柏市役所分庁舎2において、柏市里山ネットワーク全体会議が開催されました。これは、昨年来より公園緑政課の働きかけにより、柏市で活動する里山団体同士の緩やかな情報交流をねらいとして、お互い協力して活動しやすくする場をつくろうとしたもので、交流する中で活動のテーマが出来れば自由に参加していく、義務だとか縛りだとかのないネットワークを構築するものです。

柏市には、現在里山で活動している団体が23団体ありますが、横のつながりがなく個別に活動を行ってききましたが、いずれも会員の高齢化、新規会員の確保難、活動資金の確保等の問題を抱え、今後の活動の持続に頭を悩ませているものと思われまます。こうした問題に対処するには、個々の団体だけでは難しい面もあり、お互いに情報交換し解決を図っていこうとの考えからスタートしたものです。

### 柏市里山ネットワーク会則（一部のみ掲載）

（名称）

第1条 本会は、「柏市里山ネットワーク」（以下「柏里山ネット」という。）と称し、事務所を柏市内に置く。

（目的）

第2条 柏里山ネットは、柏市内の里山団体の親睦、交流、活動を推進することにより、団体及び団体相互間の発展を目指すこととし、もって市内の樹林地の健全な維持・保全に資することを目的とする。

（活動）

第3条 柏里山ネットは、次の活動を行う。

- （1）里山団体の運営、里山整備・保全などの知識向上等に関する活動。
- （2）里山団体相互間の情報交流、連絡協議、協力支援等に関する活動。
- （3）共同して行う環境整備等に関する活動。
- （4）他地域の友誼団体等との交流促進。

当「NPO法人こんぶくろ池自然の森」では、これまでの活動の在り方を見直し、平成30年度に向けて新たな取り組みを行おうとしておりますが、この柏里山ネットに参画し他の団体からの有益な情報が得られれば参考にしたいものと思っております。



敢然と獲物に向かうオオタカ（絵：矢野紘子）

## ホームページ利用状況報告

工藤 一彦

平成 28 年 11 月 28 日にホームページをリニューアルし、1 年 3 か月が経過しました。

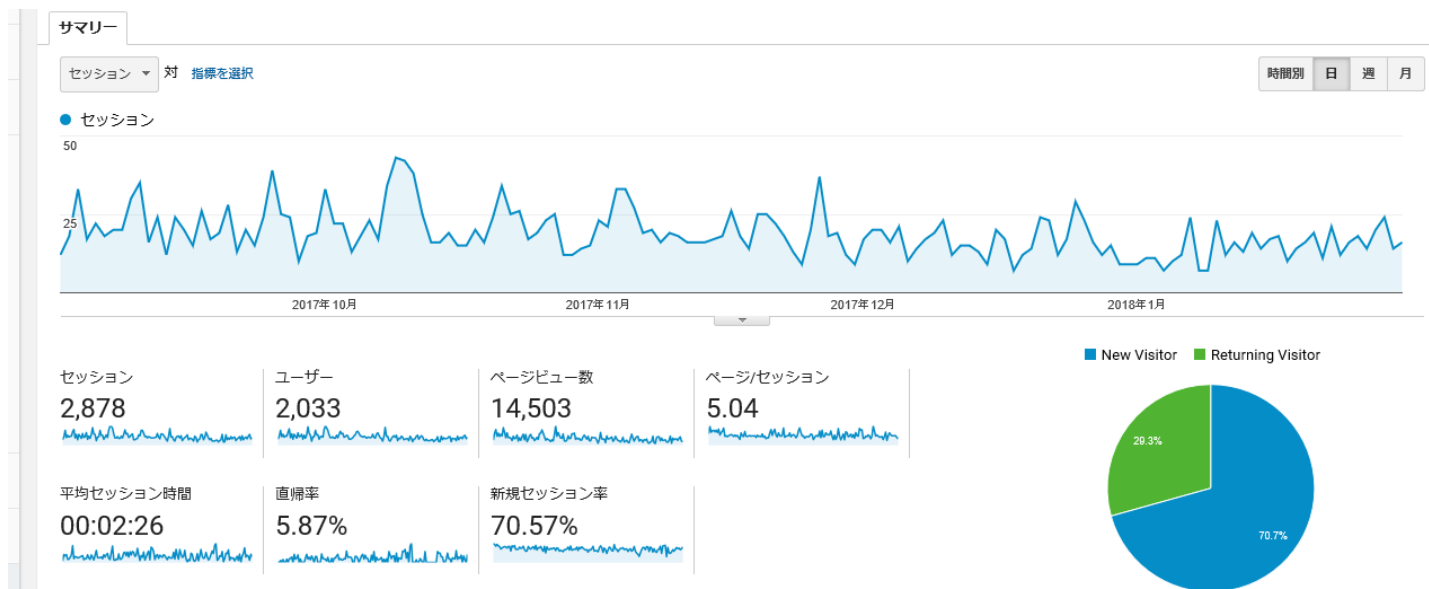
その後、いくつかの改良を行い、平成 29 年 8 月 31 日から、ホームページへのアクセス状況を把握するための設定を行いましたので、アクセス状況につき、報告いたします。

測定期間は 5 か月（平成 29 年 9 月 1 日～平成 30 年 1 月 31 日）です。

### 1. ホームページ閲覧状況

下図は期間中のアクセス状況を示しています。

1 日当たり 15 件程度から多い時で、50 件近くアクセスされています。期間中、2,033 人がアクセスし、アクセス回数は 2,878 件です。（年間 7,000 件程度）



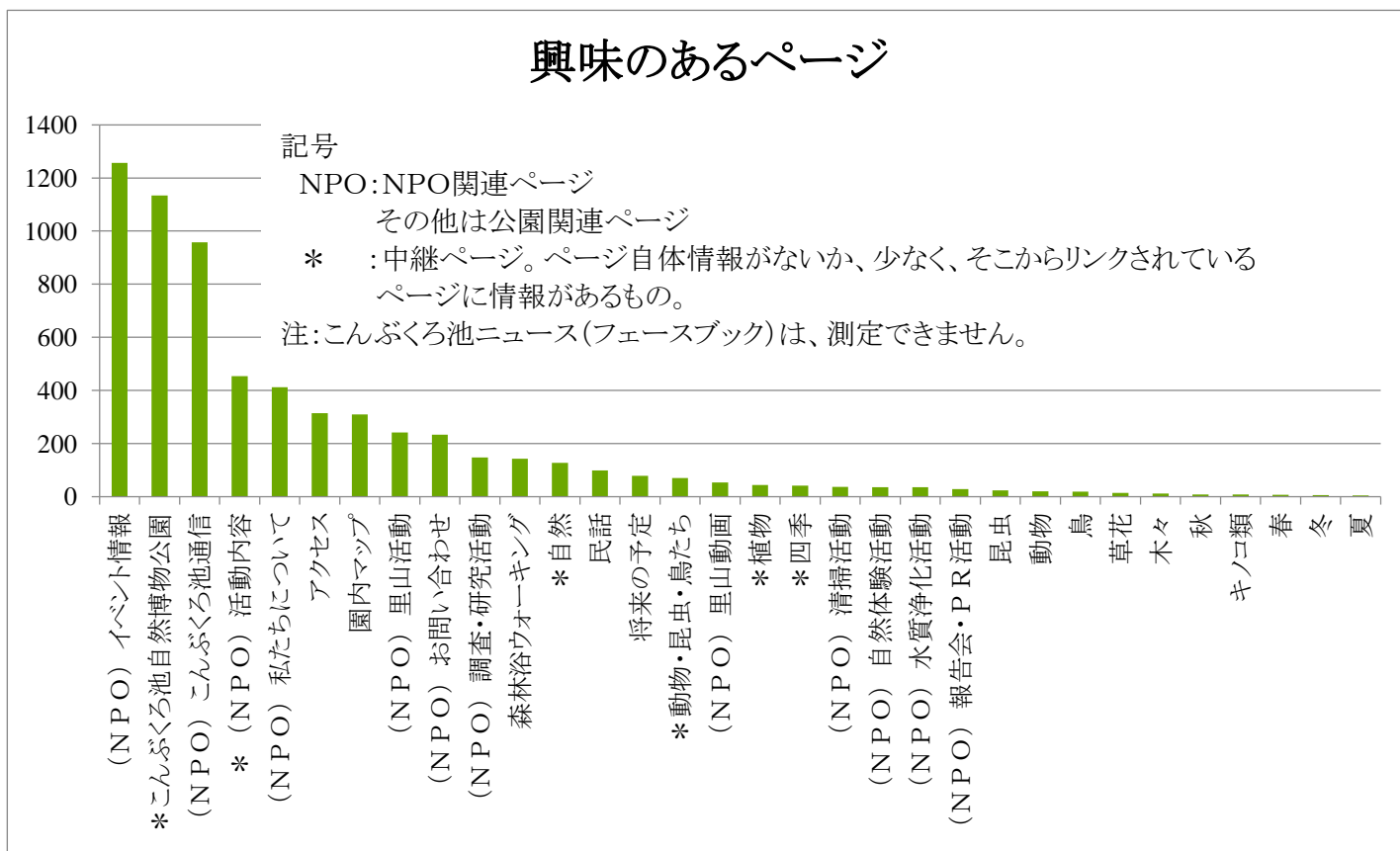
### 1) 興味のあるページは？

公園について興味が多いと思っていたのですが、そうではなく、NPOについて興味が多いことが分かります。

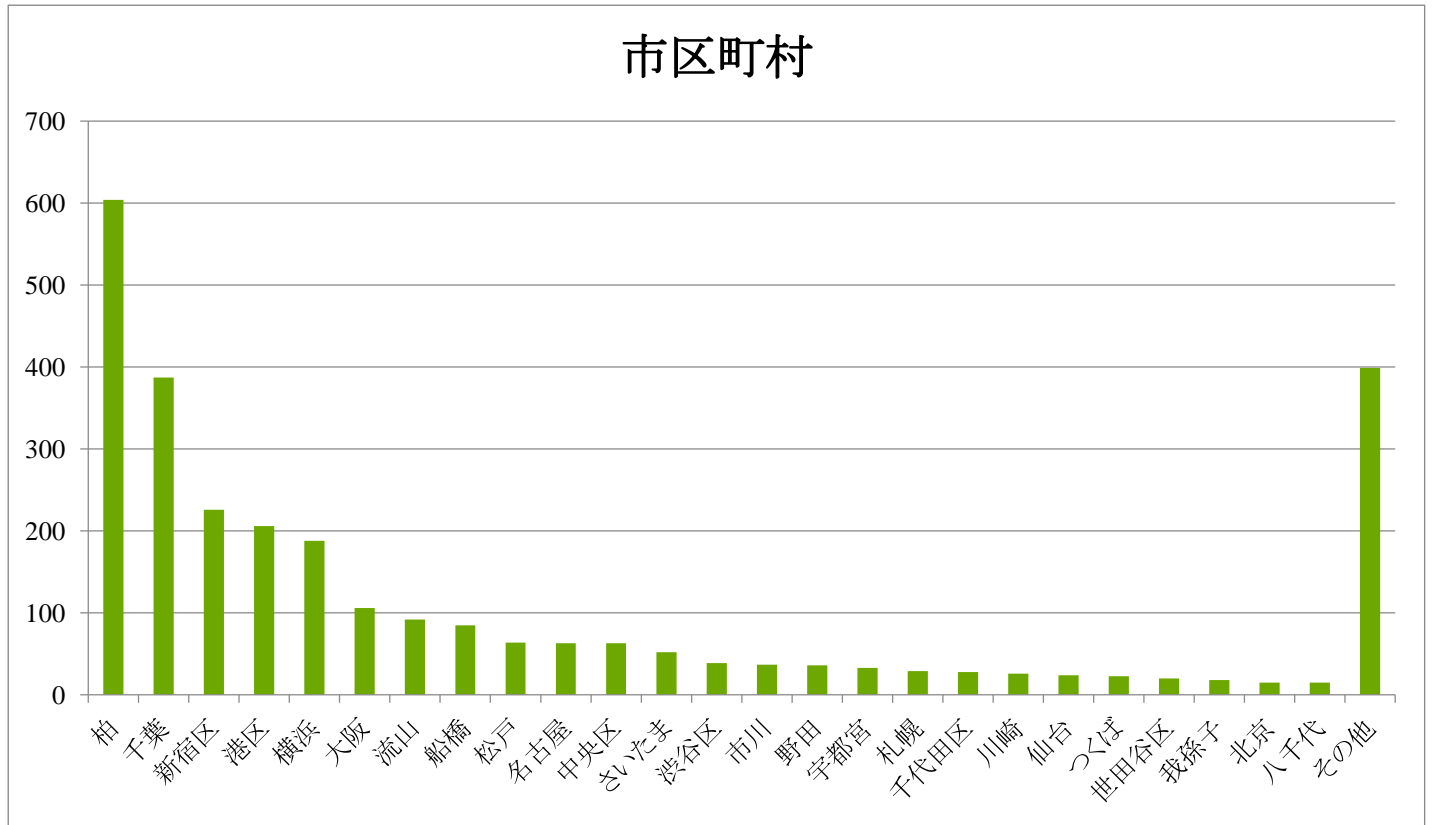
活動について興味があるのは、里山活動、調査・研究活動であり、清掃活動、水質浄化活動、自然体験活動、報告会・PR活動は興味が少なく二極化しています。

また公園については、園内マップ、アクセス、森林浴ウォーキングには興味はありますが、自然関連は興味が少ないようです。

## 興味のあるページ



## 2) どこからアクセスしている？



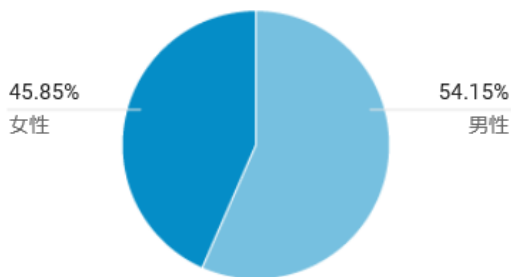
期間中、160 市区町村からアクセスされています。柏近辺からのアクセスが大部分ではなくて、遠方からのアクセスが多く、驚いています。

約3%のアクセスが海外（米国、中国など）からのものです。海外滞在の日本人でしょうか？ホームページ自体は、マイナーですが、もしかすると知る人ぞ知る的なホームページなのかもしれません。

## 3) 性別、年齢（推定）

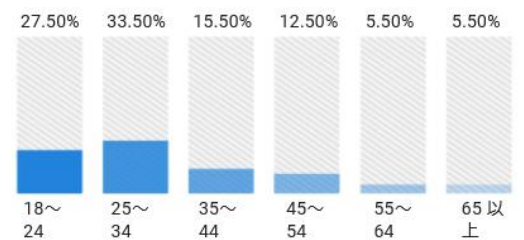
## 性別

合計セッションの100%



## 年齢

合計セッションの100%



## 4) 使用デバイス



## 編集後記



こんぶくろ池のコブシ(H30/3/4)

今年の寒い冬もようやく終わりが近づいてきました。春一番が吹き、まさに三寒四温と言った感じで、20度くらいまで気温が上がるポカポカ陽気の日があると思えば、また冬に逆戻りの寒い日もあったりしますが、この時期花粉も大量に飛び始め、突然くしゃみが出たり目が痒かったりすると、やはり春はそこまで来ているのだと感じます。

こんぶくろ池公園で最初に開花するコブシの花芽もだいぶ大きくなってきました。こんぶくろ池公園が華やかになる季節も、もうすぐですね。(萩原秀夫)